

の学びの接続・連続性を考える 一貫教育の実践と今後の課題

長期にわたる柔軟かつ 多様な学びを充実

学校教育を通して子どもたちの個性・能力・幅広い興味関心を伸ばし、将来の社会で活躍できる人材を育てる。これが教育の目的である。しかし、現在の教育は、知識・技能の伝達に重点が置かれ、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点では、課題がある。そこで、長期にわたる柔軟かつ多様な学びを充実させることが、今後の教育の課題である。

義務教育小・中・高 で紙上座談会



廣川氏

「一貫教育」の推進に立ち、全国で初めて、東京・私立・中・高・高専で、2019年度から導入された。これは、従来の義務教育小・中・高の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。

一貫教育に対する 基本的な考え方

一貫教育とは、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。しかし、一貫教育の推進には、課題がある。例えば、小・中・高・高専の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。



丸山氏

多様化・複雑化に対応 した学校システム構築

多様化・複雑化に対応した学校システム構築。これは、従来の義務教育小・中・高の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。しかし、一貫教育の推進には、課題がある。例えば、小・中・高・高専の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。

多様化・複雑化に対応した学校システム構築。これは、従来の義務教育小・中・高の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。しかし、一貫教育の推進には、課題がある。例えば、小・中・高・高専の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。

「一貫教育」の推進に立ち、全国で初めて、東京・私立・中・高・高専で、2019年度から導入された。これは、従来の義務教育小・中・高の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。しかし、一貫教育の推進には、課題がある。例えば、小・中・高・高専の枠組みを打破し、小・中・高・高専を一貫した教育課程で学ぶことができるというメリットがある。また、個性・能力・幅広い興味関心を伸ばすという点でも、大きなメリットがある。

(五) 日本銀行

(4面からつづ)

これから児童生徒が、家教師、希望をもって「生きる力」を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

教員、保護者が同じベクトルで

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

学びの接続と連続性で最適な教育を

行政や保護者をめぐる。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

グローバル化する社会の一員として

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ

点と線が交わることを目指す。学校は子どもに寄り添って、生きる力を身に付けていく。これらは丸山校長先生からお願いいたします。

丸山 今年度開校した厚田学園は、アクティブな教育環境を築いてきました。義務教育学校の利点を生かして、4・3・2のブロック制を採用し、「中一キップ」の解消や小学校6年への乗り入れ授業で「学力向上」にさらに力を入れていきたいと思っております。

また、1年生でスタートリキョウを導入したり、校内に厚田保育所があることから幼保小の連携もスムーズに行われ、よばれる「小一プログラム」もありませ



家庭学習にも担任制。7年生以上は、2・3名の生徒を教師が指導する。

「夢を紡ぐ力」を軸に9年の系統性を確保した学び

中標津町立計根別学園

中標津町立計根別学園を促すほか、年2回、理科、社会以外、6年生はSPリット(Dream Study)を活用。7年生以上は、定期的な先取りは、学力向上に貢献する。計根別学園は、中標津町立計根別学園を促すほか、年2回、理科、社会以外、6年生はSPリット(Dream Study)を活用。7年生以上は、定期的な先取りは、学力向上に貢献する。

家庭学習にも担任制。7年生以上は、2・3名の生徒を教師が指導する。

